

平成21年度 川崎市かじがや障害者デイ・サービスセンターの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

| | |
|-----------|---|
| (1) 指定管理者 | 社会福祉法人川崎市社会福祉事業団(川崎市中原区小杉町3-245) |
| (2) 指定期間 | 平成18年4月1日 ~ 平成23年3月31日 |
| (3) 業務の範囲 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者デイサービスに関する業務 ・相談支援 ・施設の利用契約に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・利用者意見の把握及び事業への反映に関すること。等 |

2 管理運営(事業執行)に対する評価

| 評価項目 | 平成21年度管理運営の状況 | 評価及び指導 |
|---------------------|---|--|
| (1) 管理業務の実施状況 | | |
| ① 施設・設備の維持、管理に関する業務 | 施設及び設備の維持、管理については、経費の縮減を図り、利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、総合管理を委託している。また、調理や送迎運転業務についても専門業者に委託している。 | 専門業者に外部委託することによって、効率的かつ適切に維持管理されていることは、評価できる。 |
| ② 職員配置及び研修の状況 | <p>《職員配置》 管理者1、支援員12、事務職員1、看護師2、栄養士1(非常勤)</p> <p>《内部研修》19回(参加人数計235人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設方針・職員の心構え ・リスクマネジメント研修 ・伝達研修 等 <p>《外部研修》12回(参加人数計16人)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援従事者研修 ・障害ケアホームについて ・福祉施設中堅職員研修 等 | 内部研修の開催や外部研修への積極的な参加によって、職員の資質の向上に取り組んでいることは、評価できる。 |
| ③ 関係機関との連携や地域とのつながり | <ul style="list-style-type: none"> ・地域貢献と交流のため、施設前の花壇整備、創作物の掲示、「梶ヶ谷がやがや祭り」の開催及び「かじがや通信」のホームページ掲載等を行った。また、自立支援協議会の活動等を通じて、関係機関との関係を深め、地域のネットワークづくりに努めた。 ・ボランティアの受入れや育成等についても積極的に行った。 | 地域住民との交流促進のため、近隣の方等と連携を図り、ボランティアの受入れや育成等について積極的に取り組んでいることは評価できる。 |
| ④ 利用者の健康管理 | <p>重度の障害と医療的ケアが必要な利用者に対応するため、看護師を2人配置し、健康状態の把握を行うとともに、家族や主治医と連携を図りつつ、疾病の予防や身体機能の維持・増進に努めた。また、歯科嘱託医と連携し、全利用者に対して口腔ケアを実施し、食形態の改善や口腔内の健康維持に努めた。</p> | 重度の障害と医療ケアが必要な利用者に対応するため、看護師2人を配置するなど、適切に健康管理が行われていることは、評価できる。 |
| ⑤ 安全管理への取り組み | <ul style="list-style-type: none"> ・年3回防災訓練を行い、日頃からも職員一人ひとりの防災への意識を高め、設備点検や避難経路の確保を行った。また、家族への緊急連絡に備えて連絡網の整 | 日ごろから安全管理や防災に対する意識を高め、事故防止の徹底に取り組んでいることは、評価できる。 |

| | | |
|------------|---|---|
| | 備を行った。 ・危機管理リスクマネジメント指針に基づき事故防止と安全管理に努め、事故が発生した場合には検証を行った。 事故件数 15件(うち受診0件) | 不注意による事故等には特に気をつけ、業務を再点検するなど、再発防止に努めること。 |
| (2) 利用状況 | | |
| ① 利用状況について | ・契約者数 27人(男14人、女13人) ・新規契約 2人、解約 0人 ・延べ利用日数 5,775日 | 重度・重複障害者の利用が多い中で、高い利用率で推移していることは、評価できる。 |
| ② 日中活動について | 利用者の個別ニーズに対応した細やかなサービスが提供できるよう、活動プログラムの見直しと拡大に努め、各種活動の充実を図った。 | 全員が参加できるプログラムと個別の障害特性に応じたプログラムを提供していることは評価できる。今後も引き続きプログラムの充実を図ること。 |
| ③ 給食の提供 | 施設の管理栄養士が献立を作成し、調理は外部委託によって提供している。身体状況等を勘察し、調理方法、食事量を工夫し、季節感を取り入れ、食事が楽しめるよう献立を提供した。また、衛生管理マニュアルに基づいた作業によって食中毒の防止にも努めた。 食事提供延べ件数 5,324件 | 調理方法等に利用者の状況や嗜好に配慮していること及び衛生管理体制については、評価できる。 |
| ④ 入浴サービス | 希望する利用者に機械浴による入浴サービスを月8～10回提供した。健康チェックには十分配慮し、入浴中の事故がおきないよう、細心の注意を払った。また必要に応じて看護師が医療的処置を行った。 入浴介助延べ件数 1,424件 | 健康チェックや水分補給など、入浴前後の利用者管理や衛生面に注意を払っていることは、評価できる。 |
| ⑤ 送迎サービス | 高津区全域と宮前・中原区の一部の送迎エリアを2～3往復し、利用者全員の送迎を実施した。運転はシルバー人材センターに業務委託し、各車両に添乗者を1人ずつ配置し、乗降時や車内での安全に配慮した。 送迎延べ回数 11,406回 (片道1回とカウント) | 送迎サービスは利用者の通所に不可欠であるので、今後も引き続き乗降時や走行中を含めた安全確保を徹底し、サービスの向上に努めること。 |

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|--|----|---------------|-----|--------------|-----|-------------|-----|--------------|-----|-------------|----|---------------|-----|--------------|-----|-------------|-----|--------------|-----|-------------|----|--------------|--|
| (3) 収支状況 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 収支状況 | <p>《生活介護事業》</p> <table border="1"> <tr> <td>収入</td> <td>142,446,728 円</td> </tr> <tr> <td>給付費</td> <td>89,210,047 円</td> </tr> <tr> <td>利用料</td> <td>1,960,960 円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>47,736,386 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>3,539,335 円</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>105,860,874 円</td> </tr> <tr> <td>人件費</td> <td>77,793,097 円</td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td>7,544,987 円</td> </tr> <tr> <td>事務費</td> <td>19,147,043 円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>1,375,747 円</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>36,585,854 円</td> </tr> </table> <p>収入のうち給付費等が64%、市からの委託料が34%。また、支出のうち人件費が73%となっている。</p> | 収入 | 142,446,728 円 | 給付費 | 89,210,047 円 | 利用料 | 1,960,960 円 | 委託料 | 47,736,386 円 | その他 | 3,539,335 円 | 支出 | 105,860,874 円 | 人件費 | 77,793,097 円 | 事業費 | 7,544,987 円 | 事務費 | 19,147,043 円 | その他 | 1,375,747 円 | 差額 | 36,585,854 円 | 収支は良好で経営状態は安定している。今後も質の高いサービス水準の維持・更なる向上を図り、適切な執行に努めること。 |
| 収入 | 142,446,728 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 給付費 | 89,210,047 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 利用料 | 1,960,960 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 委託料 | 47,736,386 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 3,539,335 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 支出 | 105,860,874 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 人件費 | 77,793,097 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事業費 | 7,544,987 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 事務費 | 19,147,043 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 1,375,747 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 差額 | 36,585,854 円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| | | |
|--------------------|--|---|
| (4) その他 | | |
| ① 利用者からの意見・要望等への対応 | 利用者の会や家族会、年1回の個別面談を実施し、要望等を確認しているほか、連絡帳や電話又は施設の玄関に設置している相談・苦情受付ボックスによって、常時受け付けしている。苦情解決については、マニュアルに沿って対応しており、平成21年度は体制や運営を変更するような要望、苦情はなかった。 | 利用者や家族等からの要望、苦情に対して、多様な受付体制を整備していることは、評価できる。今後も適切な対応や解決を図ること。 |
| ② 個人情報の保護 | 個人情報保護法や川崎市の基準に基づき、法人が策定した要綱に従って、利用者等に不利益が生じないよう対応した。 | 今後も個人情報保護の徹底を図ること。 |

3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

重度・重複障害者の利用が多い中で、概ね適切に事業運営や施設管理にあたっている。特に障害特性や個別ニーズに応じた多様なサービスプログラムの提供、地域住民との交流やボランティアの受入れ・育成等については、積極的な取組が見られる。また、活動室、浴室及びトイレに介護用リフトを導入し、業務の効率化を図るなど、サービスの向上に努めていることは、評価できる。

4 平成22年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

障害特性等に配慮し、個別のニーズに対応したサービスプログラムと支援に努めること。また、引き続き地域や関係機関との連携を深め、地域貢献していくこと。